

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 【番町小学校】

### <第2学年：大きくなあれ わたしの野菜い>

春から栽培するのに適している野菜について学級で話し合い、自分が育てたい野菜を決めました。家の人とも相談して、苗を用意しました。自分の好物の野菜だけでなく、育てやすい野菜を選んだ子どもたちもいました。苗植えでは、苗を傷つけることのないように支援員さんにも協力してもらいながら丁寧に植えることができました。苗を植えた子どもたちはすぐに水をやり、成長を楽しみにしながら世話を始めました。その後は、生活科の時間や休み時間に水やりや草取りを継続して行い、成長した野菜を収穫しました。

野菜を育てる活動を通して、子どもたちは、植物の生命力を実感するとともに、自分で野菜を育て、収穫したという成就感を味わうことができました。そして、命あるものに親しみをもち、大切にしようとする気持ちが育ちました。



### <第4学年：みんなで作ろうバリアフリー>

今年度は、従来のアイマスクをした白杖体験に加えて手話体験を取り入れました。講師として、松山市社会福祉協議会より、盲導犬ユーザーの方と手話使用者に学校に来ていただきました。子どもたちは、講師の方の話を真剣な表情で聞いたり、実際に体験することで目や耳に障がいのある方が日常生活の中で感じている不安や困り感に気付いたり、相手の立場に立って考える大切さを学ぶことができました。

体験活動を行う前には、障がいのある方が日常生活の中で困っていることや、それに対応するための街の工夫について、図書館の本やインターネットを活用して調べ学習を行いました。事前に自分なりの知識や課題意識をもって体験に臨むことで、目の不自由な方や聴覚に障がいのある方の気持ちをより深く考えることができました。体験後は、どのように声を掛けたり手助けをしたりするとよいかについて考えを深めることができました。

